

症例報告書記載時の注意事項

記載に不整合や不備があると「query」が発行され
再度カルテ等をご確認頂くことになります。

① 研究対象薬の点眼時刻について

1回目の点眼時刻は、処方されて初めて点眼した時刻をご記載ください。

例) ポイント1 7月10日
グラアルファ処方／同意取得
眼圧測定時間：15時

点眼時刻	1回目	20時00分(24時間表記)
	2回目	09時00分(24時間表記)

※ 処方日に同意取得した場合、1回目の点眼時刻は
眼圧測定時間よりも後の時間になります。

② チェックボックスへのチェックについて

「なし」「あり」のどちらか一方に必ずチェックをつけていただく項目で
「なし」の場合でもチェックをご記載ください。



なし

あり⇒「あり」の場合、下記に詳細をご記載ください。

チェックが無いと記載漏れか、対象項目が「なし」なのか判別ができません

③ 併存疾患と薬剤の投与理由の整合性について

薬剤の投与理由が「現病・併存疾患の治療」の場合、眼病歴の現病や眼病以外の併存疾患に、その併存疾患名をご記載ください。

P7 <併存疾患・既往歴>

P8・P9・P10 <投与状況>

疾患名	罹患時期
<input type="checkbox"/> 糖尿病	<input type="checkbox"/> 研究開始時に罹患あり <input type="checkbox"/> 過去に罹患していた
<input type="checkbox"/> 高血圧	<input type="checkbox"/> 研究開始時に罹患あり <input type="checkbox"/> 過去に罹患していた
ドライアイ	<input checked="" type="checkbox"/> 研究開始時に罹患あり <input type="checkbox"/> 過去に罹患していた

投与理由
<input type="checkbox"/> 緑内障・高眼圧症の治療
<input checked="" type="checkbox"/> 眼病(現病)の治療 ⇒(ドライアイ)
<input type="checkbox"/> 予防的使用
<input type="checkbox"/> その他()

不整合性がありますと
確認のためのクエリが発生します

④点眼薬以外のその他の薬剤の投与状況について

ポイント2・3・4の報告書で記載される際に、

ポイント1で記載した内容と同じ薬剤は「ポイント1と同じ薬剤継続中」と
お書きいただいてもかまいません。

※ 各ポイントで、必ず確認することをお忘れなく、お願いいたします。